

Fintech ベンチャーの Finatext、投資信託の評価機関へ！ ～今後は投資信託の API 公開へ～

2014年設立 Fintech ベンチャーの株式会社 Finatext（本社：東京都千代田区、代表取締役：林良太、以下「Finatext」）は、12月16日付けで一般社団法人投資信託協会が管理する投資信託の評価機関になったことをお知らせいたします。

投資信託の評価機関とは、第三者の立場からそれぞれの投資信託についてパフォーマンスを客観的に評価し、格付けなどを行う機関です。（toushin.or.jp/link/ratingagency/）

Finatext は12月18日に、三菱東京UFJ銀行とパートナーシップを組み、投資信託選ぴをサポートするスマートフォンアプリ『Fundect（ファンデクト）』をリリースし、また同様に投資信託選ぴに役立つウェブサービス『AssetArrow（アセットアロー）』（assetarrow.com）も運営しております。この度、評価機関となったことにより、Finatext 独自の基準で各投資信託を評価し、ユーザーへ提供することができるようになりました。

Finatext は2016年初頭には、投資信託のAPIを一般に公開し、誰でも利用できるようにしてまいります。



■ 評価機関へのリンク

(2016年12月16日現在)

評価機関名	ホームページアドレス
イービック	http://www.fundland.com
QUICK	http://www.quick.co.jp/page/top.html
日本金融通信社（ニッキン）	http://www.nikken.co.jp
ブルームバーグLP.	http://www.bloomberg.co.jp
モーニングスター	http://www.morningstar.co.jp/
時事通信社	http://www.jiji.com/jc/m_trustboard
格付投資情報センター	http://www.r-i.co.jp/toushin/
ドリームバイザー・ドット・コム	http://www.dreamvisor.com
三菱アセット・ブレインズ	http://www.mab.jp
アーティス	http://money.infobank.co.jp/fund/
エム・ビー・アイ・ジャパン	http://www.mpi-japan.com/
大和ファンド・コンサルティング	http://ita.daiwa-fc.co.jp/index2.html
カカコム	http://kakaku.com/fund/
トムソン・ロイター・マーケット	http://www.reuters.co.jp
日興リサーチセンター	http://www.nikko-research.co.jp/
イボットソン・アソシエイツ・ジャパン	http://www.ibotson.co.jp/ 投信まとなび： http://www.matonavi.jp/
パワーソリューションズ	http://www.powersolutions.co.jp 運営サイト・eFundEv： http://www.efundev.com
みんなかぶ	みんなの投信： http://itf.minkabu.jp/
Finatext	http://www.finatext.com/jp/

◆ 『Fundect』について（<http://fundect.com/>）

『Fundect』はアプリ上の質問に答えるだけで、自分のリスク性向が分かり、それに類似した投資信託が表示され、ユーザーが自分のいいと思う投資信託選ぴをサポートするアプリです。

各投資信託の口コミを始め、様々な意見を書き込むことができるタイムラインがあり、また投資信託など資産運用について学べる教科書コンテンツがあるなど、投資信託に馴染みのなかった初心者でも自分の買いたい投資信託を気軽にモバイルで選ぴやすくなります。

◆ 株式会社 Finatext について

2014年設立の東大発、アジアで事業を展開する Fintech ベンチャー。モバイル金融サービスの開発・企画・運営に強みを持ち、金融機関と協業しつつ多様なモバイルサービスを開発・運営し、ビッグデータを活用し投資初心者のパーソナルアシスタントになることをビジョンとしています。2015年度のマレーシア最大の銀行 Maybank 主催の Fintech コンテストで日本のベンチャーで唯一選抜され、歴史上初めてアジアのピッチコンテストで優勝しました。日本一株予想の集まるアプリ『あすかぶ！』やFXコミュニティアプリの『かるFX』の開発・運営、そして独自の投資信託のデータベースである『AssetArrow』を開発運営しております。東京大学経済学部出身者グループが母体で、ロンドンでの投資銀行業務経験者、東大経済学博士、東大教養学部講師、証券アナリスト講師など資産運用を軸に金融に精通したメンバーで構成されており、かつ自社で開発を行える技術力を持ちあわせております。

本件に関するお問い合わせ先
株式会社 Finatext 高橋
E-mail: info@finatext.com